

岐阜県立国際園芸アカデミー

令和2年度自己評価報告書

－ 参考資料 －

目 次

資料 1	国際園芸アカデミー運営計画概要	1
資料 2	令和 2 年度国際園芸アカデミーの所属目標	2
資料 3	国際園芸アカデミー有識者会議概要	3
資料 4	3 つの方針（D P、C P、A P）	6
資料 5	教職員体制図	7
資料 6	運営組織図	7
資料 7	各組織の詳細	8
資料 8	産学官との連携	11
資料 9	自治体・企業との連携・協力に関する協定締結	16
資料 1 0	教員の研修	17
資料 1 1	進路の状況（令和 2 年度卒業生）	19
資料 1 2	卒業時の進路の状況（令和 2 年度卒業生までの累計）	20
資料 1 3	資格の取得状況	21
資料 1 4	休学者・退学者数	21
資料 1 5	奨学金等の状況	22
資料 1 6	卒業生及び同窓会との連携	24
資料 1 7	施設・備品整備改修	24
資料 1 8	職場体験実習（インターンシップ）実施状況	25
資料 1 9	広報活動状況 & 学生募集活動状況	25
資料 2 0	入学試験の実施状況	29
資料 2 1	学生の入学・卒業状況	30
資料 2 2	表彰等の状況	32
資料 2 3	国内視察研修	32
資料 2 4	学生の授業評価アンケート結果	33
資料 2 5	花と緑の連携授業	37
資料 2 6	生涯学習講座	37
資料 2 7	学校行事	38
資料 2 8	各種発表会・報告会	39

「国際園芸アカデミー運営計画」(計画期間: 令和2年度～令和6年度)の概要

国際園芸アカデミーの概要

- 1 設置**
 - ・H16.4開学(アカデミー条例施行)
 - ・学校教育法に基づく専修学校
- 2 基本理念**
 - 「花と緑の空間づくりによる健康でこころ豊かな生活の創造」
- 3 基本方針**
 - 「岐阜県の花と緑の産業に寄与する学校」
 - ①花と緑の実践技術を修得した実務者を育成する学校
 - ②花と緑の産業と連携した実践重視の学校
- 4 教育目標**
 - 「花と緑に関する高度な知識と技術を持ち、産業を現場で支える担い手として活躍する実務者の育成」
- 5 教育の特徴**
 - ①実践重視のカリキュラム
 - ②少数濃密指導
- 6 3つのポリシー(DP, CP, AP)**

開学からの経緯

- 1 運営等の見直し**
 - ・H25.3上級マスター科廃止
 - ・H30.2職業実践専門課程の認定
- 2 第一次運営計画に基づく取組み成果**
 - ・修了授業時間数削減(→1,800時間)
 - ・自己、学校関係者評価の実施・公表
 - ・花フェスタに実習フィールドを設置

国際園芸アカデミーを取り巻く現状と課題

- 1 花と緑の産業の現状**
 - ・花き振興条例施行による生産振興と担い手の育成を推進
 - ・都市公園等の利活用の推進や民間活力の導入を推進
- 2 課題**
 - 社会性と職業意識を身に付けた人材の育成
 - ・教員の資質向上による教育水準向上
 - ・産学連携による就職指導の強化
 - 実務者に対する社会人教育と一般県民に対する生涯学習の充実
 - 実習フィールドなどの学習環境の充実
 - 市町村、企業との連携による時代のニーズにあった学校運営
 - 学校評価の実施による学校運営の改善

新たな視点

- 1 県立農林系アカデミー・農業大学校運営向上プランの策定(H31.3)**
 - 3つの取組方針
 - ①学校の魅力発信(入口対策)
 - ②社会の変化に対応した学校づくり(教育内容の充実)
 - ③就職・就業支援の強化(出口対策)

○人材育成部門
教員と学生との強固な信頼関係により「現場に直結した教育」を行い、「経営感覚」の優れた人材、「社会性、職業意識を身につけた即戦力」となる人材を育成する。

○生涯学習部門
県民に向けて「園芸技術の習得及び向上」により、「花と緑のまちづくり」に寄与する。

- 2 「国際園芸アカデミー有識者会議」の設置(R元.9)**
 - 同会議WG設置(R2.9)
 - ①花と緑の振興センターWG
 - ②教育環境の充実WG

・教育方針や基本コンセプト等、あるべき姿が協議され、時代の变革に機動的に対応できる人材育成機関となるべく議論が進められている。

基本目標(目指す姿)

運営方針と施策体系

- 1 実践技術を身につけた人材の育成**
 - (1)学生の確保
 - ①受験生の確保
 - ②広報媒体等を活用したPRの実施
 - ③農業高校等との連携強化
 - ④科目等履修生及び研究生制度の周知
 - (2)教育水準の向上
 - ①職業教育の質の保証・向上
 - ②海外の園芸協会等民間団体や大学との連携推進
 - ③技能検定等資格取得率の向上
 - ④学生への支援
 - ⑤社会貢献・地域貢献
 - (3)就職指導の強化
 - ①就職率100%の達成
 - ②産学連携体制の構築
- 2 花と緑のまちづくりにつながる社会人教育と生涯学習の推進**
 - (1)社会人教育及び生涯学習講座の充実
 - (2)<再掲>科目等履修生及び研究生制度の周知
- 3 よりよい学校づくりに向けた学習環境の充実**
 - (1)設備の保全と充実
 - (2)休学・退学者を出さない取組みの強化
 - (3)防災、危機管理体制の強化
 - (4)新型コロナウイルス感染症対策
- 4 時代のニーズにあった学校運営の推進**
 - (1)教職員体制
 - (2)運営体制
 - (3)働き方改革
 - ①時間外勤務の縮減
 - ②年次休暇の取得促進
 - (4)予算執行の適正化と経費の縮減
 - (5)市町村・企業との連携・協力協定締結による人材育成と地域貢献
 - (6)各種審議会等委員への参画による地域貢献

評価

5 学校評価による組織的・継続的な改善

- 自己評価、学校関係者評価の適正な時期での実施及び公表
- 情勢の変化を踏まえた評価項目の見直し
- 評価に基づく取組改善による評価点の向上

令和2年度 国際園芸アカデミーの所属目標

【人材育成】

1 学生（1学年定員20人）の確保

- ①受験生の勧誘
 - ・県内外高等学校訪問の実施
 - ・オープンキャンパス、学校見学会の実施
 - ・県内高校進路ガイダンス参加
 - ・農業大学校、森林文化アカデミーと連携したPRの実施
- ②広報媒体を活用したPRの実施
 - ・学校ホームページ上でトピックス、教員ブログを積極的に配信
 - ★・インスタグラム等SNSを活用した学校情報の発信
 - ・マスメディアに対して行事・授業の情報を積極的に提供
- ③農業高校との連携強化
 - ★・農業高校教諭との交流促進
 - ・県内高校「花と緑の連携授業」の実施

2 教育水準の向上

- ①職業教育の質の保証・向上
 - ・専門分野及び指導力向上に関する研修の実施
 - ・最新技術習得と人的ネットワーク構築に向けた企業研修の実施
 - ・農業大学校、森林文化アカデミーの教員との相互交流
 - ・教育課程編成委員会の開催
- ★・授業評価アンケートに基づく自己評価の実施
- ②海外の園芸協会等民間団体や大学との連携推進
 - ★・海外教育機関等との連携・調整
- ③技能検定等資格取得率の向上
 - ・フラワー装飾技能検定、園芸装飾技能検定、造園技能検定、造園施工管理技士検定、技能五輪対策授業の着実な実施
- ④学生への経済的支援
 - ★・学習意欲向上につながる学校支援金の活用

3 就職指導の強化

- ①就職率100%の達成
 - ・「職場体験実習(インターンシップ)ⅠⅡⅢ」を活用した企業との連携強化
 - ・学校における企業説明会の開催
 - ・フェイスマスクを活用した同窓会との連携強化
- ②産学連携体制の構築
 - ・授業への県産花きの活用
- ★・花き園芸・造園緑化業界との連携による課題研究の実施

【生涯学習】 ★印:新規に設定

4 生涯教育・生涯学習の場の提供

- ①生涯学習講座の開催
 - ・募集定員に対する充足率及び受講者満足度の向上
- ★・実務者向け生涯学習講座の充実
- ②市町村連携による生涯学習の展開
- ★・連携・協力締結先自治体への講師派遣

【学習環境】

5 よりよい学校づくりに向けた取り組み

- ①設備の保全と充実
 - ★・園芸業界の課題に対応できる施設設備
 - ・教育環境整備に関する学生アンケートの実施と対応
 - ・環境整備の日の設定及び実施
- ②休学・退学者を出さない取組の強化
 - ・保護者との連携強化
 - ・スクールカウンセラーの活用

【学校運営】

6 時代のニーズにあった学校運営の推進

- ①学校評価の実施・公表
 - ・自己評価の公表
 - ・学校関係者評価委員会の開催
 - ・学校評価報告書の公表
- ②国際園芸アカデミー運営計画の策定
 - ★・学内検討委員会の開催
 - ★・5カ年計画の策定
- ③本学における「働き方改革」の推進
 - ・時間外勤務の縮減
 - ★・年次休暇の取得促進
- ④予算執行の適正化・経費の節減
 - ・監査・会計指導の指摘事項ゼロ
 - ・燃料費・光熱水費、コピー用紙の節減

国際園芸アカデミー有識者会議概要

○国際園芸アカデミー有識者会議委員名簿

分野	氏名	所属・役職
花き全国協議会	磯村 信夫	日本花き振興協議会会長
花き生産	加藤 孝義 (WG座長)	清流の国ぎふ花き戦略会議会長
花き生産	齋藤 志穂	麓farm共同代表
花き装飾	柿本 亜矢	柿本亜矢(公社)日本フラワーデザイナー協会 岐阜県支部長
造園	橘 俊光 (WG座長)	(一社)日本公園緑地協会常務理事兼 公園緑地研究所副所長
花き流通	松尾 真吾	岐阜生花市場協同組合理事長
園芸療法	澤田 みどり	NPO法人日本園芸療法研修会代表理事
農業教育	谷 基	岐阜県高等学校農業校長会会長
農業団体	櫻井 宏	岐阜県農業協同組合中央会会長
学識経験	上手 繁雄	前岐阜県副知事
	上田 善弘	花フェスタ記念公園理事
	涌井 史郎 (有識者会議座長)	東京都市大学特別教授

○会議の開催経過

回	開催日	内容
第1回	令和元年10月16日	○国際園芸アカデミーの在り方と運営向上について
第2回	12月24日	○国際園芸アカデミーの目指す姿について
第3回	令和2年 3月26日	○各委員の意見と今後の検討の方向性について
第4回	7月22日	○これまでの主な論点と今後の検討の方向性
第1回 ワーキンググループ	9月3日	○花と緑の振興センターについて ○国際園芸アカデミーの実習フィールドの充実について
第2回 ワーキンググループ	10月15日	○花と緑の振興センターについて ○国際園芸アカデミーの実習フィールドの充実について
第5回	12月23日	○有識者会議取りまとめ(総論)(案)について

1 総括

(はじめに)

- 「国際園芸アカデミー有識者会議」において、アカデミーのあるべき姿を議論し、下記の事項を実施すべきとの結論に至った。
- 各事項の実施スケジュールについては下記「想定スケジュール」及び各WG作成ロードマップのとおりであるが、特にハード整備が必要なものについては、社会経済情勢により前後することがあり得るものとする。
- なお、議論の過程において「教育内容の充実」についてはアカデミーが検討し、その他の議題については「花と緑の振興センターWG」「教育環境の充実WG」の2つのWGを設置し、次の役割分担で検討を行った。
- ・「花と緑の振興センターWG」…業界の壁を越えた連携による花き産業の振興と担い手の育成のあり方
- ・「教育環境の充実WG」…フィールドの充実(施設・機械・設備等の整備)による教育環境のあり方
- ・「国際園芸アカデミー」…花と緑の産業に直結した教育改革のあり方

1 国際園芸アカデミーの教育改革(主にカリキュラム面)

【国際園芸アカデミー】

○教育改革の推進にあたっては、「卒業認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)」等の3つのポリシーを定め、これに沿って実施する。

○そのうえで、花と緑の産業に直結した教育を実践するため、次の5つの改革に取り組む

- ・教員の意識改革や企業との連携強化による教育体制の充実
- ・経営手法の習得や商品企画力の醸成による経営感覚に優れた人材の育成
- ・社会性と職業意識を身につけた即戦力となる人材育成
- ・園芸・緑化技術の習得及び向上による担い手の育成
- ・企業向け、一般人向け講座の開設による社会人教育・生涯学習の充実

【想定スケジュール】

- ・可能なものから速やかに実施

2 国際園芸アカデミーの教育環境の充実(主にフィールド面)

【教育環境の充実WG】

- 校内フィールドの充実
 - ・最新設備の導入による学習環境の向上
- 花フェスタ記念公園の活用
 - ・実習棟の再整備による学習環境の向上や作品の直売施設の新設によるコミュニケーション能力とマーケティング能力の向上
- 校外フィールドの確保
 - ・インターンシップの充実による実践的技術の習得や地域社会と連携した花と緑のまちづくり

【想定スケジュール】

- ・機械・設備 : R3 計画策定 R4 導入(目標)
- ・施設整備 : R3~4 計画・設計 R5 整備(目標)

3 (仮称)花と緑の振興コンソーシアムの設置

【花と緑の振興センターWG】

- 業界の壁を越え産学官金が連携した花と緑の産業振興
 - ・行政と企業が連携した産業振興事業の実施(癒しの空間づくり、SNS情報発信、学生ビジネス提案コンペ)
 - ・企業等のワーキンググループによる事業の実施(マーケットインの商品開発、オンライン商品の育成)

【想定スケジュール】

- ・コンソーシアム設置 : R3 (*花き戦略会議を改組)
- ・事業開始 : R3 可能なものから実施

4 (仮称)清流の国びふ花と緑の振興センターの設置(担い手育成支援施設の設置)

【花と緑の振興センターWG】

- 企業や大学等教育機関と連携した担い手の育成と産業の振興
 - ・「担い手育成支援施設」の設置・運営(研修受入・研修計画策定・広報・情報発信)
 - ・コンソーシアム事業の運営支援(事務局)

【想定スケジュール】

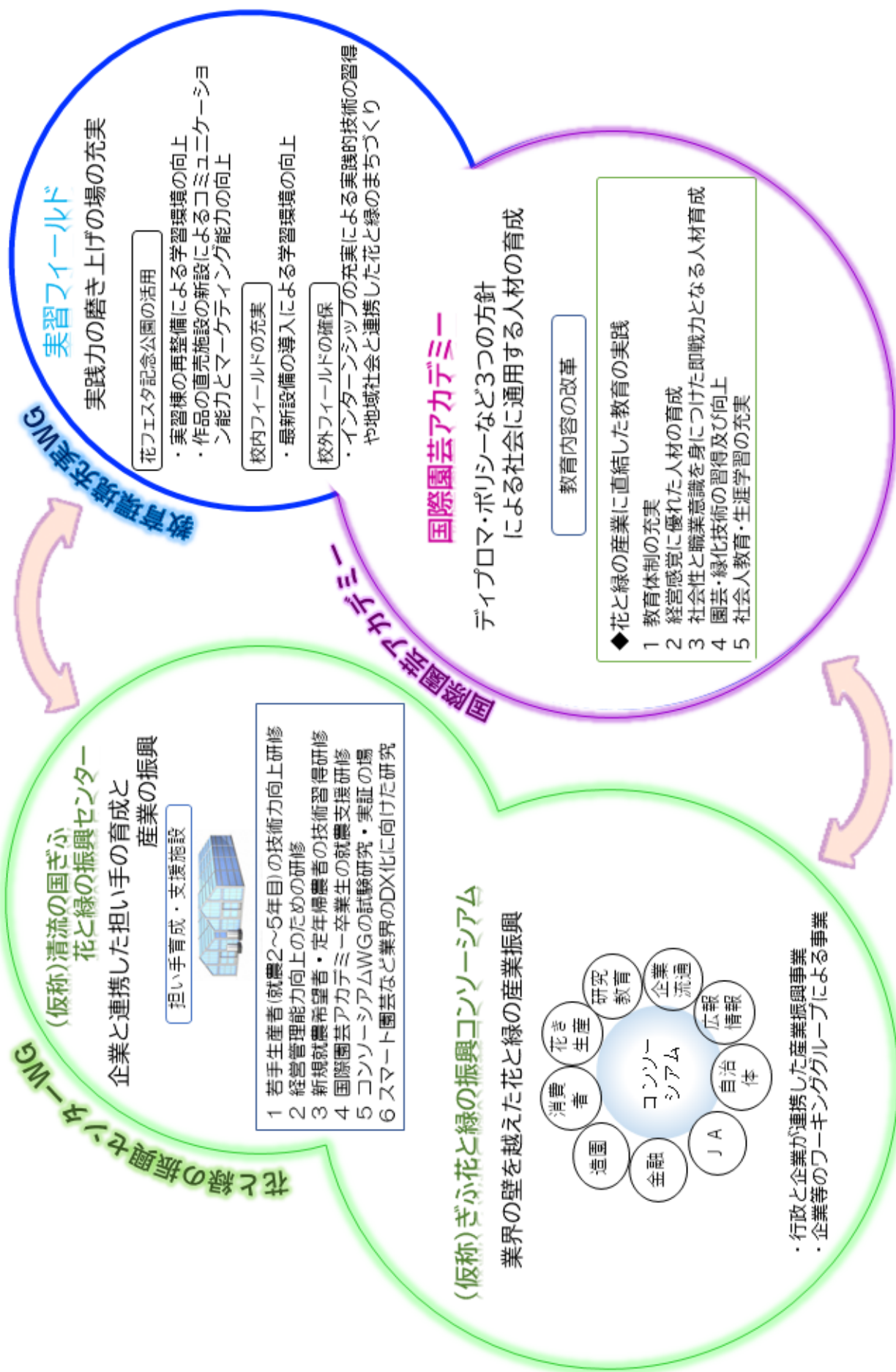
- ・センター設置 : R3 設置準備 R4 設置(目標)
- ・研修施設 : R3 計画策定 R4 整備(目標)

(今後の検討課題)

○今後、上記の内容を一定期間実施し、その効果を検証した上で更に次の事項を検討することが望ましい。

- ・国際園芸アカデミーの花フェスタ記念公園への全面移転
- ・花フェスタ記念公園を中核とした社会人教育・生涯学習機能の展開

2 全体構想 ～花と緑の振興センター・コンソーシアム・園芸アカデミー・実習フィールド～



資料4 3つの方針（DP、CP、AP）

本学の基本理念である「花と緑の空間づくりによる健康でこころ豊かな生活の創造」に基づく充実した教育活動を展開することにより、生涯学び続け、主体的に考える力を持ち、未来を切り拓いていく人材を育成するため、3つの方針を定めている。

卒業認定の方針：DP（ディプロマ・ポリシー）

国際園芸アカデミーは、次の資質・能力を身に付けた学生に対して卒業を認定し、「職業実践専門課程専門士（園芸系専門課程）」の称号を授与します。

- ① 幅広い教養を身に付け、広い視野に立ち、物事に対して公正な判断をすることができる。
- ② 幅広い専門的知識と創造的な技能、優れた経営感覚を身に付け、社会における諸問題の解消のためにその知識・技能を活用することができる。
- ③ 社会における課題探求と問題解決の能力を修得し、主体的に学び続け、学んだことを分かち合い、ともに成長することができる。

教育課程の編成・実施に関する方針：CP（カリキュラム・ポリシー）

国際園芸アカデミーは、教育目標を達成し、称号授与方針に示す資質・能力を身に付けさせるため、次のような教育課程を編成し、実施します。

- ① 教育課程において、基礎教育科目、専門教育科目、応用教育科目、研究教育科目を段階的に学習できるように体系的に編成し、講義、演習、実習等を適切に組み合わせた授業を実施することにより、専門分野の知識・技能を確実に修得し、問題解決のために活かすことができるようにする。
- ② 演習や実習科目を中心に能動的学習要素を取り入れることにより、生涯にわたって主体的に学び、他者との相互理解や意見交換ができるようにする。
- ③ 学修成果に対する厳格な成績評価と単位認定を行うとともに、学習行動調査や国際的な評価制度（GPA）の導入、修得時間数に基づく個別指導を行うことにより、個々の達成度と将来計画に応じた学修を進めることができるようにする。
- ④ 開講科目については、シラバスにより授業計画、学習到達目標、成績評価基準などを明確にし公表する。

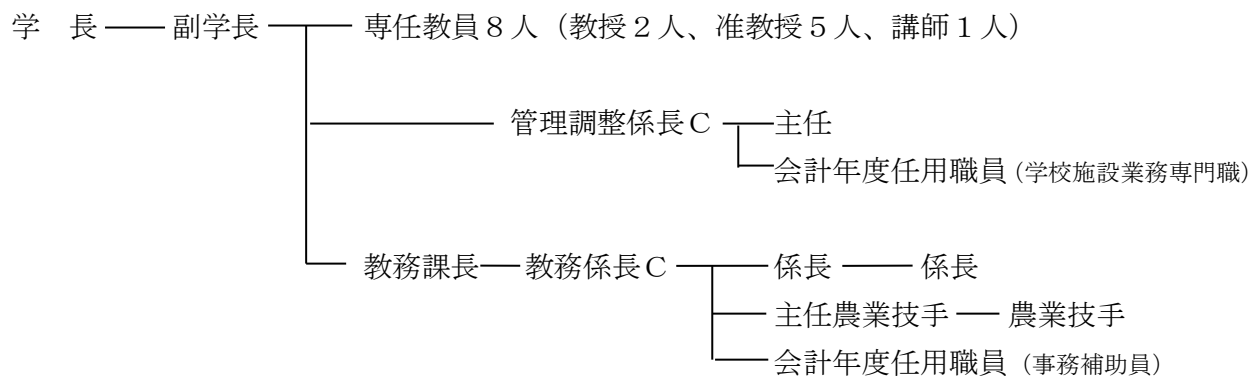
入学者の受入れの方針：AP（アドミッション・ポリシー）

国際園芸アカデミーは、高等学校等における学習を通じて、次のような資質・能力を身に付けている人を受け入れます。

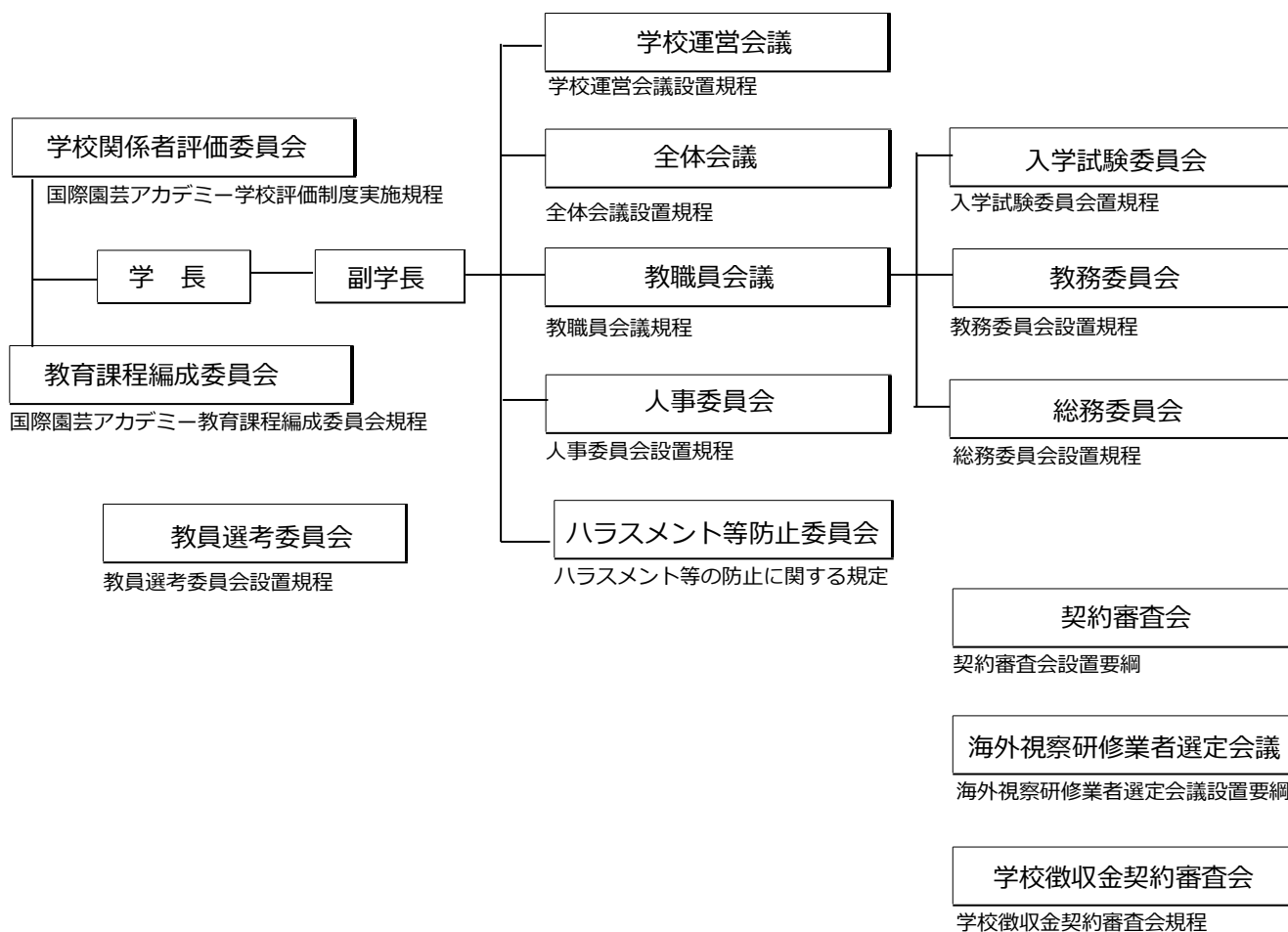
- ① 専門学校での学修の基礎となる高等学校における各教科の基本事項を修得している。
- ② 学修成果を社会で活かすという目的意識がある。
- ③ 専門学校在学中だけでなく、卒業後も学び続ける意欲がある。
- ④ モラルがあり、基本的な態度や礼儀（言動や身だしなみなど）が身についている。
- ⑤ 基本的な生活習慣（体調管理、時間管理など）が身についている。
- ⑥ 他者を思いやり、協調性を重んじる人

※3つの方針を定め、公表することは、大学においては学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）により義務となっている。本学は専修学校であり義務となっていないが、体系的で組織的な教育活動等を展開する上で重要な役割を担うものであり、大学に準じて定め、公表している。

資料5 教職員体制図 (令和2年度)



資料6 運営組織図 (令和2年度)



資料7 各組織の詳細

(1) 各種委員会等の構成員

委員会等名称 ※ () は庶務 又は 事務局	代表者又は 主宰者	構 成 員
学校運営会議 (教務課長)	学 長	学長、副学長、臼田教授、相田教授 教務課長
全体会議 (管理調整係長)	学 長	全教職員 (会計年度任用職員を除く)
教職員会議 (管理調整係長)	学 長	学長 (議長)、副学長、専任教員、教務課長、 教務係長、管理調整係長
入学試験委員会 (教務係)	学 長	学長 (委員長)、副学長、 臼田教授、相田教授、 教務課長、教務係長、教務係担当
教務委員会 (教務係長)	臼田教授	臼田教授 (委員長)、井上准教授 (副委員長)、 佐藤准教授、新井准教授、林講師、教務係長 C、 教務係担当
総務委員会 (教務係)	相田教授	相田教授 (委員長)、佐藤准教授 (副委員長)、 井上准教授、吉田准教授、前田准教授 教務課長、管理調整係長 C、教務係担当
ハラスメント等防止委員会 (教務課長)	学 長	<防止委員会> 学長 (委員長)、副学長 (副委員長)、 臼田教授 (学科主任)、吉田准教授 (女性教職員)、 教務課長 <相談窓口> 総括相談員: 相田教授 (総務委員長) 相談員: 佐藤准教授 (総務委員)、 吉田准教授 (女性教職員)
教員選考委員会 (教務課長)	農政部長	農政部長 (委員長)、農政課長、農産園芸課長、 学長、副学長
人事委員会 (教務課長)	学 長	学長 (委員長)、副学長、臼田教授、相田教授、 教務課長
契約審査会 (管理調整係長)	学長	学長 (会長)、副学長 (副会長)、臼田教授、 相田教授、教務課長、管理調整係長 C
海外視察研修業者選定会議 (教務係)	学 長	学長 (議長)、副学長 (副議長)、教務課長、 引率教員、管理調整係長 C
学校徴収金契約審査会 (管理調整係長)	学 長	学長 (会長)、副学長 (副会長)、 臼田教授 (学科主任)、教務課長、学生会代表

(2) 教務・総務委員会における業務分掌

【教務委員会】

役割（担当項目）	分 掌 事 務	主 任	副主任
委員長	1 委員会業務総括・管理	臼田教授	井上准教授
	1 シラバス作成 2 時間割の調整 3 授業評価 4 進路指導 5 企業説明会 6 インターンシップ 7 卒業研究・卒業制作 8 海外視察研修報告会 9 植物管理基礎実習 10 生涯学習講座の企画	井上准教授 井上准教授 臼田教授 新井准教授 新井准教授 佐藤准教授 臼田教授 林講師 佐藤准教授 林講師	臼田教授 新井准教授 佐藤准教授 佐藤准教授 井上准教授 林講師 井上准教授 新井准教授 林講師 臼田教授
庶務担当	1 委員会の庶務	教務係長 C	教務係担当

【総務委員会】

役割（担当項目）	分 掌 事 務	主 任	副主任
委員長	1 委員会業務総括・管理	相田教授	佐藤准教授
学生支援担当	1 学校主要行事の企画・実施 2 広報パンフレット作成・HP更新 3 オープンキャンパス・学校説明会 4 設備・備品の整備・管理 5 環境美化・エリア管理 6 図書の収集・管理 7 学生会活動、課外活動 8 同窓会との連携・調整 9 農業高校との交流活動	井上准教授 吉田准教授 前田准教授 井上准教授 吉田准教授 前田准教授 吉田准教授 前田准教授 相田教授	佐藤准教授 相田教授 井上准教授 前田准教授 前田准教授 相田教授 佐藤准教授 佐藤准教授 井上准教授
庶務担当	1 委員会の庶務	教務係担当	管理調整係長 C

(3) 学科主任、学年主任

学科主任	1 学年主任		2 学年主任
	前 期	後 期	
臼田 教授 (教務委員長)	相田 教授 (総務委員長)	臼田 教授 : 花き生産コース 吉田 准教授 : 花き装飾コース 相田 教授 : 造園緑化コース	

(4) 生涯学習部門主任

教務係担当

(5) 植物管理基礎実習運営チーム

構成員	事務内容
佐藤准教授 吉田准教授 前田准教授 (主任) 新井准教授	植物管理基礎実習の運営

資料 8 産学官との連携 （令和 2 年度）

区分	連携先	連 携 内 容	教員名
企業・団体			
(花き生産)	豊明花き(株)	教材研究のための訪問調査 (5/12)	井上
〃	角田ナーセリー(愛知県一宮市)	経営体調査 (5/13)	前田
〃	(有)セントラルローズ(本巣市)	経営体調査 (5/20)、(8/11)	白田、井上
〃	高橋技研(本巣市)	経営体調査 (5/20)	白田
〃	ひるがのリーリオ(郡上市)	経営体調査 (5/22)	白田・前田
〃	日本ライン花木センター	授業「商品動向リサーチ」視察及び調査 (6/5, 7/3, 10/13, 11/2, 12/15)	井上
〃	(株)センティア(富山県砺波市)	経営体調査 (6/26)	白田
〃	(有)丸富園芸(富加町)	経営体調査 (7/22)	井上
〃	(有)浅野園芸(岐阜市)	経営体調査 (8/3) 授業「生産プロジェクト実習Ⅰ」視察 (3/23)	井上
〃	暁園芸(大垣市)	経営体調査 (8/11)	井上
〃	水都園芸(大垣市)	経営体調査 (8/11)	井上
〃	戸崎園芸(岐阜市)	経営体調査 (8/18)	井上
〃	(株)岐孝園(瑞穂市)	経営体調査 (9/11, 3/12)	前田
〃	オグリ(坂祝町)	経営体調査 (9/23)	前田
〃	田口農園(東白川村)	授業「生産プロジェクト実習Ⅰ」(視察)(9/23)	白田・前田
〃	岐阜花き流通センター農業協同組合	岐阜花き流通センター内覧会(Web開催)への出展(9/18)、視察(園芸流通概論)(9/25)	白田、井上、前田
〃	ニッポー工業株式会社	珪藻土ウレタン利用に向けた共同研究(10/28、11/25)	前田
〃	(株)堀部(八百津町)	経営体調査 (1/29)	前田

〃	サンローズ（大野町）	授業「生産プロジェクト実習Ⅰ」視察（3/23）	白田・前田
区分	連携先	連 携 内 容	教員名
〃	（有）市橋ローズナー セリー（瑞穂市）	授業「生産プロジェクト実習Ⅰ」視察（3/23）	白田・前田
（花き装飾）	名古屋園芸（株）	花き小売店向けPOSシステム調査（5/26）	井上
〃	中京花卉園芸農業協 同組合	授業「卒業研究・卒業制作Ⅰ、Ⅱ」（視察）（6/10、 6/24、7/10、11/4、11/18、12/4）	吉田、林
〃	（株）フラワーみずり （神戸町）	授業「フラワーデザイン実習Ⅰ」（視察）（9/7）	吉田、林
〃	花創人 尾関純子氏	YOUTUBE 動画作成調査（12/1）	井上
〃	日本フラワーデザイ ナー協会岐阜県支部	花育 帷子小学校（12/8） 池田小学校（12/18）	吉田
〃	（株）アトリエフロー ラ（大垣市）	授業「卒業研究・卒業制作実習Ⅱ」（視察）（12/15）	吉田、林
〃	（有）花よし（各務原 市）	「卒業研究・卒業制作実習Ⅱ」（視察）（12/15）	吉田、林
〃	岐阜生花市場協同組 合	授業「卒業研究Ⅱ」（視察）（2/26）	吉田、林
（造園緑化）	日本造園学会	・日本造園学会全国大会（兵庫県立大学／オンラ イン）（5/23, 24） ・日本造園学会中部支部大会（信州大学／オンラ イン）（11/7, 8）	相田
〃	花フェスタ記念公園	・授業「花修景実習Ⅲ」（実習）（6/1, 3, 29、9/23） ・授業「園芸装飾実習Ⅰ」（視察）（6/3） ・授業「造園施工・管理実習Ⅲ」（実習）（9/23, 25） ・室内庭園展示（9/24～11/4） ・授業「造園施工・管理実習Ⅱ」（実習）（9/29, 11/4） ・授業「花修景実習Ⅱ」（実習）（10/14、11/25） ・授業「生産流通実習Ⅱ」（生産物の販売）（10/24、 25） ・授業「卒業研究・卒業制作」（作庭）（11/26～ 12/18）	担当教員

〃	安城産業文化公園デ ンパーク	授業「園芸装飾実習Ⅱ」（視察）（10/19）	今西、吉田
区分	連携先	連 携 内 容	教員名
〃	（一社）日本公園管理 運営士会	総会（5/8 書面）、講習講師（11/30 福岡）、 支部長会議（3/26 オンライン）	今西
〃	昭和造園土木(株)	・技術研修（6/12, 15, 20, 27、7/4, 25、9/5, 26） ・花かざり設置（4/6, 7/10, 12/3）	新井 吉田、林
〃	（株）岐阜造園（岐阜 市）	寄付に関する知事感謝状の贈呈(6/19)	今西
〃	（一社）日本公園管理 運営士会中部支部	総会（7/10 書面）、講習会（12/6 名古屋）、	今西
〃	白鳥庭園	授業「造園施工管理実習Ⅲ」（視察）（7/1）	新井
〃	（一社）日本公園緑地 協会	日本公園緑地協会全国大会(10/28 東京)	今西
〃	ヤハギ緑化(株)（名古 屋市）	寄付に関する感謝状贈呈（12/11）	今西
〃	（株）中濃	授業「造園工学・施工論」（視察）（12/17）	新井
（異業種）			
〃	（株）ケーブル TV 可児	花かざり設置（6/11 テーブル装飾、6/22 寄せ植 え、12/3 クリスマス装飾、12/26 門松飾り）	吉田、林
〃	有限会社大橋量器	升を使った園芸関連商品開発に向けた調査 （3/17）	今西、前田
教育機関			
（大学）	岐阜大学ほか	・岐阜県域農林業教育システム連携協力会議 （7/3, 11/2） ・第8回岐阜県域農林業教育システム研究発表交 流会にて、花き生産コース2課題、造園緑化コー ス3課題を発表（1/23 オンライン）	今西 今西、相田、前田
〃	名城大学	農学部 講義（オンライン） （9/18, 9/25, 10/2, 10/9, 10/16, 10/23, 12/18, 12/ 25, 1/8）	今西
〃	愛知学院大学	愛知学院大学経営学部 講義（1/14）	今西
〃	西日本短期大学	学びの発表会2020（2/11 オンライン）	新井

(高校)	加茂農林高等学校	マイクロ寄せ植え生産指導 (7/10、11/20)	前田
〃	岐阜農林高等学校	学校評議員会 (7/29, 1/22)	今西
区分	連携先	連 携 内 容	教員名
〃	大垣養老高等学校	西濃管内農業の現地巡回学習会 (12/10)	井上
(農業大学 校)	岐阜県農業大学校ほ か	緑の学園 (10/31)	学長、各コース担当
〃	岐阜県農業大学校	授業『経営設計』非常勤講師 (7/15, 29, 8/24, 9/10)	佐藤
(森林文化ア カデミー)	森林文化アカデミー	森と木のクリエイター科課題研究公表会 (2/15, 16 オンライン)	今西、相田
行政機関等			
(委員会・ 審議会等)	多治見市	多治見市風景づくりアドバイザー会議 (4/2, 4/16, 5/7, 5/21, 6/4, 6/18, 8/6, 8/20, 10/15 , 12/21, 3/4)	今西
〃	各務原市	・各務原市民公園リニューアル策定委員会 (オン ライン形式) (5/29) ・各務原市景観審議会 (8/3, 3/12) ・各務原市緑審議会 (3/12)	相田
〃	愛知県岡崎市	岡崎市緑の基本計画策定委員会 (6/9, 7/30, 11/27, 1/13)	今西
〃	可児市	可児市花いっぱい運動推進委員会役員会 (6/16)	今西
〃	岐阜市	岐阜市金公園実施設計公募事業者選定委員会 (7/2、8/20)	今西
〃	岐阜県	園芸アカデミー有識者会議 (7/22, 12/23) 園芸アカデミー有識者会議 WG (9/3, 10/15) 花フェスタ記念公園運営協働会議 (9/8, 3/4) 岐阜県都市公園活性化懇談会 (9/16, 12/15, 2/9) ぎふ清流里山公園運営協働会議 (10/16, 3/16(書 面)) 清流の国ぎふ県民会議 (11/25) 県育成花き「アキギリ」栽培検討会 (3/9)	今西 今西 今西 相田 今西 白田、前田
〃	静岡県沼津市	第2次沼津市緑の基本計画策定委員会 (8/4, 10/22, 2/1)	今西

〃	東京都北区	東京都北区公募対象公園施設設置等予定者選定委員会（8/20, 2/12）	今西
〃	沖縄県沖縄市	沖縄市ゴザ運動公園公募設置等予定者選定委員会（9/11, 2/4）	今西
区分	連携先	連 携 内 容	教員名
〃	国土交通省	国営木曽三川公園基本計画アドバイザー会議（10/26、2/5）	今西
〃	愛知県豊川市	豊川市赤塚山公園民間活力導入事業選定委員会（11/30, 3/19）	今西
〃	静岡県静岡市	静岡市大浜公園再整備事業者剪定委員会（1/26） 静岡市城北公園 P-PFI 事業者選定委員会（12/1, 3/23）	今西
（講師派遣等）	岐阜県	多治見病院緩和ケア病棟 園芸療法指導（4/28, 5/19, 6/16, 7/21, 8/18, 9/15, 10/20, 11/17, 12/15, 2/25, 3/16）	相田
		FBC 岐阜県委員会 「笑顔が広がる学校花壇づくり」講習会（コロナのため書面講習のみ）（5/8）	新井、前田
〃	可児市	・桂ヶ丘自治会まちづくり支援（7/18, 9/19, 11/21, 12/19）	相田
		・桜ヶ丘自治会街路樹について講演（11/21）	今西
〃	関市	・関市成人学校講座（11/12, 12/17, 1/21, 2/4） ・公共施設間の樹木管理について技術指導（11/28）	井上 今西
〃	（一社）日本公園管理運営士会中部支部	「産×官×学×民 みんなで公園を考える～with コロナ時代の公園を語る～」フォーラム（12/18）	今西
（審査）	東海地域花き普及・振興協議会・愛知豊明鉢物流通改善協議会	・2020 ポットプランツコンテスト春の部審査（4/8） ・2020 ポットプランツコンテスト秋の部審査（11/18）	前田
（調査等）	関市	関市板取におけるアジサイの計画・管理のための調査（6/25、11/10）、研究報告（2/3）	相田
〃	美濃加茂市	美濃加茂市公園緑地調査（8/19）	小野寺、相田、工藤
（関連行事）	岐阜県	J R岐阜駅・アクティブG「花で彩るクリスマス」（12/16～26）	新井、林
〃	岐阜園芸特産振興会	フラワーバレンタイン（2/12 可児市、大野町、	吉田、林、渡辺

		県庁)	
(その他)	大垣共立銀行・十六銀行	奨学金奨学生決定通知書授与式(大垣共立銀行・十六銀行) (7/27)	今西
〃	岐阜県職業能力開発協会	・技能五輪全国大会岐阜県選手団壮行会(10/29) ・技能五輪全国大会(11/13~16)	吉田、林、新井

資料9 自治体・企業との連携・協力に関する協定締結 (締結初年度から令和2年度まで)

区分	連携先	締結日	主な協定の内容
企業	株式会社岐阜造園	平成31年4月17日	花と緑に関する専門的かつ総合的な知識及び技術を習得するために必要となる費用の支援
自治体	大野町	令和元年11月25日	共同調査・研究、人材の育成、花と緑のまちづくり及び地域文化の振興、講師の相互派遣、イベントへの参加
企業	ケーブルテレビ可児株式会社	令和2年2月7日	花と緑に関する情報発信、人材の育成、催事への相互参加
企業	昭和造園土木株式会社	令和2年2月28日	花と緑の産業に携わる人材育成、共同調査・研究
自治体	関市	令和2年3月25日	共同調査・研究、人材の育成、環境の保全、景観まちづくり及び地域文化の振興、講師の相互派遣
自治体	可児市	令和2年3月30日	花と緑のまちづくり、地域の振興、人材の育成
自治体	各務原市	令和2年8月3日	共同調査・研究、人材の育成、地域産業の振興、講師・委員会等の相互派遣、イベントへの参加
自治体	美濃加茂市	令和3年2月17日	共同調査・研究、人材の育成、環境の保全、景観まちづくり、地域文化の振興

資料１０ 教員の研修（令和２年度）

（１）指導力・資質向上のための研修

受講日	主催者	研修内容	受講者
6/8	国際園芸アカデミー	特別講演 講師：平野裕加里氏 テーマ「伝えるために大切なこと」	教職員
8/19	厚生労働省	『労働契約等解説セミナー2020』（オンライン受講）	佐藤
9/10	リードエグジビションジャパン	販促EXPO調査 （店舗経営、WEB販売、営業支援、看板ディスプレイEXPO）	井上
9/18	（一社）日本公園施設業協会 中部支部講演会	「どうなる日本経済～生き残るために必要なことは」須田慎一郎	今西
8/27, 9/18, 29, 10/22, 11/26, 12/18	愛知県雇用労働相談センター	『さらなる成長を目指す労務・人事セミナー』（労働法規に関する研修）（オンライン）	佐藤
10/12	金融広報中央委員会	『先生のための金融教育セミナー』（オンライン）	佐藤
10/28	（一社）日本公園緑地協会	「With コロナにおける公園を含めたパブリックスペースの価値とその活用」	今西
11/18	（一社）地域問題研究所	市町村ゼミナール「身近な公園を核としたまちづくり～公園を活かすパークマネジメント」	今西
11/20	（公財）都市防災美化協会	街路樹シンポジウム	今西
11/24	（株）三菱総合研究所	専修学校における職業教育の質向上に向けた取組の推進（オンライン）	佐藤、新井
1/28, 2/3, 17, 24 3/3, 11	慶應丸の内シティキャンパス	「デザイン×システム思考・幸せなイノベーションを実現する」（オンライン）	佐藤

(2) 企業派遣研修

専攻コース	受講者	受講日	研修内容	依頼先
花き生産	臼田	10/28, 11/12, 11/19	恵那農業高等学校の教育カリキュラムの把握及び連携強化	恵那農業高等学校
	前田	7/10、8/19、11/20	加茂農林高等学校の教育内容の把握、および、農業高校の教員・生徒との連携強化	加茂農林高等学校
花き装飾	吉田	12/13、12/25、1/12	花フェスタ記念公園におけるハンギングバスケット教室運営、制作方法	日本ハンギングバスケット協会岐阜県支部
	林	10/7、10/8、10/15	切りバラの栽培管理及び経営、商品開発・企画・販売	有限会社市橋ローズナーセリー
造園緑化	相田	10/16, 11/18, 3/21	公園の管理及び運営のノウハウ習得	ぎふ清流里山公園
	新井	8/12、10/6、12/22	植栽管理方法 公園管理運営・スケジュール管理調査	花フェスタ記念公園
コース共通	井上	10/7, 8	次世代型花き生産の経営形態及び先進農家視察・調査	(有)三浦園芸
		8/28、11/5	岐阜県内におけるホームセンター・バローの植物調達状況及び同社向けの商材の開発の現状	九州日観 岐阜営業所
	佐藤	9/25, 10/23, 10/26, 11/4	公園運営・管理に関する研修	花フェスタ記念公園

資料 1 1 進路の状況 (令和 2 年度卒業生)

(令和 3 年 3 月 順不同)

分 類	就 職 先	本社等 所在地	人 数	備考 (勤務地)
生産法人等	有限会社角田ナーセリー	愛知県	1	愛知県
	株式会社センティア	富山県	1	富山県
生花店・園芸店・ 装飾	株式会社フラワーショップソレイユ	岐阜県	1	岐阜県
	有限会社長良園芸	岐阜県	1	岐阜県
	株式会社ホームセンターバロー	岐阜県	1	岐阜県
	株式会社名古屋花壇	愛知県	1	愛知県
	株式会社丹風園	愛知県	1	愛知県
	株式会社アプリボアゼ	愛知県	1	愛知県
	株式会社フレッシュ信州	長野県	1	長野県
	株式会社日比谷花壇	東京都	1	愛知県
	株式会社吉田園	神奈川県	1	神奈川県
	株式会社カインズ	埼玉県	1	愛知県
	株式会社花守花の座	兵庫県	1	兵庫県
造園設計・施工	昭和造園土木株式会社	岐阜県	1	岐阜県
	吉村造園土木株式会社	岐阜県	1	岐阜県
	川田造園	愛知県	1	愛知県
	株式会社豊田緑化苑	愛知県	1	愛知県
	北澤造園	京都府	1	京都府
	東建塩河カントリー倶楽部	岐阜県	1	岐阜県
公務員・団体職員	公益財団法人愛知県都市整備協会	愛知県	1	愛知県
その他	株式会社エーワン	東京都	1	岐阜県
計			2 1	

資料 1 2 卒業時の進路の状況（令和 2 年度卒業生までの累計）

進路内訳	進路先内訳	人 数 (人)			割 合 (%)	
			県内	県外	県内	県外
起 業	起業(就農)	1	1	0	100	0
	起業(園芸)	1	1	0	100	0
	小 計	2	2	0	100	0
就 職	生産法人等	25	12	13	48	52
	市場流通等	3	1	2	33	67
	生花店・園芸店・装飾	128	54	74	42	58
	造園設計・施工	62	25	37	40	60
	公園管理運営	32	8	24	25	75
	福祉関係等	1	1	0	100	0
	公務員・団体職員	15	12	3	80	20
	農業高校実習助手	3	3	0	100	0
	ボランティア活動	3	2	1	67	33
	その他	4	2	2	50	50
	小 計	276	120	156	43	57
進 学	進学	11	7	4	64	36
	研修(海外)	3	0	3	0	100
	小 計	14	7	7	50	50
合 計		292※	129	163	44	56

※卒業数実績は300名。差引8名（=300－292）は、卒業時に進路未定者の人数

資料 1 3 資格の取得状況 (令和 2 年度)

※ () 内はR1実績

資 格 の 名 称 (認定機関)		受検者数	合格者数	合格率
技能検定 (厚生労働省)	3 級 造 園 学科	5名 (6)	5名 (6)	100% (100)
	〃 実技	5名 (6)	4名 (6)	80% (100)
	2 級 造 園 学科	3名 (6)	2名 (5)	67% (83)
	〃 実技	3名 (7)	2名 (6)	67% (86)
	3 級 室内園芸装飾 学科	0名 (0)	-名 (-)	-% (-)
	〃 実技	0名 (0)	-名 (-)	-% (-)
	2 級 室内園芸装飾 学科	0名 (0)	-名 (-)	-% (-)
	〃 実技	0名 (0)	-名 (-)	-% (-)
	3 級 フラワー装飾 学科	5名 (12)	5名 (12)	100% (100)
	〃 実技	4名 (13)	4名 (13)	100% (100)
	2 級 フラワー装飾 学科	6名 (4)	6名 (4)	100% (100)
	〃 実技	6名 (4)	6名 (4)	100% (100)
施工管理技術検定 (国土交通省)	2級 造 園 学科 ※在学中は学科のみ受検可	5名 (7)	4名 (6)	80% (86)
初級園芸福祉士		5名 (13)	5名 (13)	100%(100)
岐阜県農薬管理指導士		5名 (0)	5名 (-)	100% (-)
フォークリフト運転		2名 (0)	2名 (-)	100% (-)
グリーンマスター		2名 (0)	2名 (-)	100% (-)
池坊 入門 初伝		11名 (19)	11名 (19)	100% (100)
ビオトープ管理士		1名 (0)	1名 (-)	100% (-)
日商簿記検定 3 級		4名 (3)	1名 (1)	25% (33)
小型車両系建設機械運転		0名 (4)	-名 (4)	-% (100)
刈払機取扱作業者		13名 (0)	13名 (-)	100% (-)

資料 1 4 休学者・退学者数 (令和 2 年度)

休学者 0 名、退学者 1 名

資料 15 奨学金等の状況

(1) 奨学金 (平成16年度～令和2年度)

支援団体	大垣共立銀行	十六銀行	岐阜花き流通センター農業協同組合	日本学生支援機構		
支援対象	マイスター科 1年生	マイスター科 1年生	マイスター科 1年生 (組合員の子弟)	全学生		
採用人数	1名以内	1名以内	1名以内	日本学生支援機構の基準による選考		
支援方法	給付	給付	給付	貸与(無利子)	貸与(有利子)	給付
支援金額	年間55,800円	年間55,800円	年間 55,800 円	自宅:月額2万、 3万、4.5万円か ら選択 下宿:月額2 万、3万、4万、 5.1万円から 選択	月額2～12万 円のうち1万 円単位で選 択	<第Ⅰ区分> 自宅29,200円 下宿66,700円 <第Ⅱ区分> 自宅19,500円 下宿44,500円 <第Ⅲ区分> 自宅9,800円 下宿22,300円
支援団体	大垣共立銀行	十六銀行	岐阜花き流通センター農業協同組合	日本学生支援機構		
支援期間	2年間	2年間	2年間	2年間	2年間	2年間
給付実績						
H16年度	1名	1名	1名	1名	2名	—
H17年度	1名	1名	1名	1名	1名	—
H18年度	1名	1名	1名	0名	2名	—
H19年度	1名	1名	1名	0名	2名	—
H20年度	1名	1名	該当者なし	0名	0名	—
H21年度	1名	1名	該当者なし	0名	2名	—
H22年度	1名	1名	該当者なし	0名	4名	—
H23年度	1名	1名	該当者なし	1名	5名	—
H24年度	1名	1名	該当者なし	1名	0名	—
H25年度	1名	1名	該当者なし	5名	3名	—
H26年度	1名	1名	該当者なし	2名	4名	—
H27年度	1名	1名	該当者なし	0名	2名	—
H28年度	1名	1名	該当者なし	0名	3名	—
H29年度	1名	1名	該当者なし	3名	2名	0名
H30年度	1名	1名	該当者なし	4名	5名	0名
R1年度	1名	1名	該当者なし	1名	1名	1名
R2年度	1名	1名	該当者なし	1名	4名	5名
延べ人数	17名	17名	4名	20名	42名	6名

※日本学生支援機構の奨学金は、申請の時期により支援期間が2年間より短くなる場合がある

(2) 学生支援金 (令和2年度)

支援対象	マイスター科1, 2年生
支援方法	給費
支援対象	学業への意欲が高いと認められる者 海外視察研修への参加者 資格検定の合格者 専門分野の全国大会参加者 その他学長が認める者
給費金決定総額	200万円
財 源	株式会社岐阜造園からの寄附による

(3) 農業次世代人材投資資金 (平成24年度～令和2年度)

支援団体	(一社) 岐阜県農畜産公社 他
支援対象	就農を予定している学生
支援方法	給付
支援金額	150万円/年
支援期間	最長2年間
本校における認定件数	H24年度 0件 H25年度 2件 (岐阜県、福井県※) H26年度 2件 (岐阜県、愛知県※) H27年度 1件 (岐阜県※) H28年度 0件 H29年度 0件 H30年度 0件 R元年度 0件 R2年度 0件

※) 認定及び給付は学生の出身県で行われる

資料 1 6 卒業生及び同窓会との連携 (令和 2 年度)

連携実績の具体的内容	人数、回数等
・ 本学ホームページや公式 SNS にて、来校した卒業生の近況発信	発信数 3 7 回
・ アカデミー同窓生フェイスブックに、本校の行事やトピックス情報を発信	発信数 3 2 回
・ 「花と緑の意見交換会」と題し、企業等で活躍する卒業生 5 人がオンラインでつながり、1 年生に向けて企業の概要、仕事のやりがいについて説明、意見交換	卒業生 5 人
・ 「オンライン企業説明会」において、卒業生が企業を代表して参加し、造園業の魅力、企業概要、仕事のやりがいについて説明	卒業生 1 人
・ 「国内視察研修」において、卒業生が在籍する企業・施設を訪問し、5 名の卒業生から説明	卒業生 5 人

資料 1 7 施設・備品の整備改修 (令和 2 年度)

施設・備品名等	金額 (千円)	内 容
●工事		
温室微霧冷房加湿装置	3, 465	2 号温室及び 7 号温室
本館及び実習棟トイレ洋式化工事	1, 760	本館男子トイレ 2 基 実習棟男子トイレ 1 基 実習棟女子トイレ 1 基
温室ボイラー取替工事	4, 180	5 号温室温水ボイラー 2 基
構内無線 LAN 環境整備工事	6, 379	アカデミー負担分
●備品購入		
草刈機	108	2 台
ロボット芝刈り機	242	1 台
大型カラーインクジェットプリンタ	136	1 台
充電式ポータブルハンドソー	59	1 台
アイトラッキングシステム	990	1 個 (視線データ計測メガネ)
ウェアラブルカメラ等 ICT 環境備品	649	ウェアラブルカメラ、web カメラほか
学習用タブレット等	2, 735	タブレット (4 5 台)、保管庫 (1 台)
温室環境測定装置等	2, 420	温室環境測定装置、通信装置

資料 18 職場体験実習（インターンシップ）実施状況（平成25年度～令和2年度）

	県内	県外	計
平成25年度	1年生 7 2年生 14 計 21	1年生 16 2年生 13 計 29	1年生 23 2年生 27 計 50
平成26年度	1年生 10 2年生 13 計 23	1年生 14 2年生 16 計 30	1年生 24 2年生 29 計 53
平成27年度	1年生 16 2年生 17 計 33	1年生 12 2年生 17 計 29	1年生 28 2年生 34 計 62
平成28年度	1年生 18 2年生 16 計 34	1年生 10 2年生 15 計 25	1年生 28 2年生 31 計 59
平成29年度	1年生 13 2年生 24 計 37	1年生 6 2年生 22 計 28	1年生 19 2年生 46 計 65
平成30年度	1年生 19 2年生 23 計 42	1年生 7 2年生 24 計 31	1年生 26 2年生 47 計 73
令和元年度	1年生 16 2年生 15 計 31	1年生 7 2年生 42 計 49	1年生 23 2年生 57 計 80
令和2年度	1年生 16 2年生 21 計 37	1年生 1 2年生 24 計 25	1年生 17 2年生 45 計 62
履修体系	必修 職場体験実習Ⅰ・・・1年後期 10日間以上の実習 Ⅲ・・・2年後期 15日間以上の実習 選択（希望者） 職場体験実習Ⅱ 1～2年（春季・夏季休暇等）7日間以上の実習		

*数値は、各年度におけるⅠ～Ⅲの延べ派遣先数

資料 19 広報活動状況 & 学生募集活動状況（令和2年度）

（1）広報活動状況

○広報ツールによるPR

- ・学校案内パンフレット 2,500部
- ・学校案内ポスター 150部
- ・学校案内チラシ 2,500部

<主な配布先>

県内高校、全国農業系高校、県内市町、県内園芸・造園業者、卒業生就職先、
インターンシップ先、公立図書館・植物園、県内J A 他

○ホームページの活用

ホームページにおいて、行事の案内、最新のトピックス等を提供
ホームページ上に公式 SNS（フェイスブック、インスタグラム）を新たに開設

<内 容>

学校行事、入試概要、トピックス形式によるイベント情報、教員ブログ、生涯学習講座、
キャンパスライフ、専攻コースの紹介等

*英語表記による学校案内

○プレスリリース実績（カッコ内：プレスリリース日） 全 19 件

- ・入学式（4/3） ※4/6 に「行事延期」を再リリース
- ・株式会社岐阜造園からの寄附金の受領及び知事感謝状の授与（6/17）
- ・オープンキャンパス（7/17）
- ・第4回国際園芸アカデミー有識者会議（7/21）
- ・各務原市と岐阜県立国際園芸アカデミーにおける連携・協力に関する締結式（7/31）
- ・オンライン企業説明会（8/24）
- ・国内視察研修報告会（9/24）
- ・緑の学園（10/27）
- ・秋のオープンキャンパス（10/12）
- ・職場体験実習報告会（11/2）
- ・職場体験実習報告会（11/30）
- ・第5回国際園芸アカデミー有識者会議（12/21）
- ・卒業研究・卒業制作発表会（2/1）
- ・花と緑の意見交換会（2/8）
- ・美濃加茂市と岐阜県立国際園芸アカデミーにおける連携・協力に関する協定締結式（2/16）
- ・活動成果報告会（2/18）
- ・オンライン「プチなんじゃ祭」（2/22）
- ・教員企業研修報告会（2/18）
- ・卒業式（3/1）

○メディアの取材等を通じて掲載された本学関連行事・取組み等

（カッコ内：報道機関及び報道された日） 報道・掲載回数 53 件

- ・関市及び可児市との連携・協力に関する協定締結（岐阜新聞 4/1）
- ・可児市との連携・協力に関する協定締結（日本農業新聞 4/1、ケーブルテレビ可児 4/8～15 放映）
- ・入学式の延期（日本農業新聞 4/9）
- ・植物の楽しみ方提案「寄せ植えで心癒して」「多肉植物 気軽にいかが」（中日新聞 4/15, 16）
- ・学生の植物に対する思い（ケーブルテレビ可児 4/22～30）
- ・マイクロ寄せ植え試作（日本農業新聞 5/3）
- ・マイクロ寄せ植え開発取組み（中日新聞 5/24）

・入学式（中日新聞 6/2 日本農業新聞 6/2 ケーブルテレビ可児 6/3～10 放映） ・学生がケーブルテレビ可児社屋に飾り付け（ケーブルテレビ可児 6/17～24） ・株式会社岐阜造園への感謝状の贈呈（岐阜新聞 6/22） ・素描（岐阜新聞 7/1, 7/8, 7/15, 7/29, 8/5, 8/12, 8/19, 8/26） ・昭和造園土木との実地研修（岐阜新聞 7/11） ・オープンキャンパス開催予告（日本農業新聞 7/14） ・オープンキャンパス（中日新聞 7/28 日本農業新聞 8/9） ・各務原市との連携・協力に関する協定締結（中日新聞 8/4 岐阜新聞 8/5 日本農業新聞 8/19） ・オンライン企業説明会（岐阜新聞 8/27 中日新聞 8/27 日本農業新聞 9/1） ・学校見学会開催予告（日本農業新聞 9/3） ・極小寄せ植え完成（日本農業新聞 9/23） ・国内視察研修報告会（中日新聞 10/4 日本農業新聞 10/6 ケーブルテレビ可児 10/7～13 放映） ・第 58 回全国技能五輪全国大会出場（岐阜新聞 11/10） ・花フェスタ記念公園において生産物販売実習（日本農業新聞 11/10） ・ぎふフラワーフェスティバル 2020 への出展（日本農業新聞 12/6） ・「花で彩るクリスマス」事業への出展（岐阜新聞 12/18 朝日新聞 12/22） ・第 5 回国際園芸アカデミー有識者会議（岐阜新聞 12/24 日本農業新聞 1/6） ・卒業研究・卒業制作発表会（NHK2/3 放映 岐阜新聞 2/4 中日新聞 2/5 ケーブルテレビ可児 2/10～17 放映） ・美濃加茂市との連携・協力に関する協定締結（中日新聞 2/18、日本農業新聞 2/24） ・花と緑の意見交換会（日本農業新聞 2/20） ・オンライン学園祭（中日新聞 2/25） ・挿し木を活用したサクラ生産技術（日本農業新聞 2/26） ・卒業式（中日新聞 3/3 日本農業新聞 3/3）	
○メディア及び広報媒体を活用した学校行事予告	<u>30 件</u>
・オープンキャンパス ・岐阜新聞（6/30） ・日本農業新聞（7/14） ・かにさんクラブ等フリーペーパー 12 誌（農業大学校同時掲載） ・学校見学会 ・日本農業新聞（9/3） ・受験情報 ・スタディサプリ 2020 ・動物・自然・農業・海洋・環境・バイオ・化学・造園・フラワー系をめざす人へ ※岐阜県広報 ・オープンキャンパス（2 回）、学校見学会（2 回）、入試（2 回）、生涯学習（7 回）	
○在学生から出身高校へのメッセージ発信	
本校在学生が、出身高校向けに学生生活、授業等を紹介するメッセージチラシを作成し PR 16 校	

○各種イベント参加による学校PR活動

6 か所

- ・第31回名古屋朝顔展への変化朝顔出展
7月20日（月） 名城公園フラワープラザ（名古屋市）
- ・岐阜花き流通センター内覧会における企画商品の提案（You Tube への動画アップ）
9月18日（金）
- ・花フェスタ記念公園において、本学で生産した切り花、鉢花、苗物を販売
10月24日（土）、25日（日） 岐阜県庁周辺（岐阜市）
- ・「ぎふフラワーフェスティバル2020」において、活動紹介パネル・花かざり展示
11月28日（土）、29日（日） マーサ21（岐阜市）
- ・JR岐阜駅周辺施設で開催されたイベント「花で彩るクリスマス」において、花かざり展示
12月17日（木）～26日（金） アクティブG（岐阜市）
- ・「フラワーバレンタイン」において、本学学生が装飾したブーケを提供
2月12日（金） 県庁（岐阜市）、大野町庁舎（大野町）、可児市庁舎（可児市）

（2）学生募集活動状況

○高等学校への募集活動

訪問校数 令和2年度 93校（県内57校、県外36校） 前年度比：97.9%

○高校進路ガイダンスへの参加		参加回数 14回	前年度比：58.3%	
参加日	会場	実施形態	参加生徒数	対応者
5/29	大垣養老高等学校	個別説明	3	今西
6/11	愛知県立半田工業高等学校	個別説明	1	今西
7/10	東濃フロンティア高等学校	個別説明	1	工藤
7/21	愛知県 誠信高等学校	模擬体験授業	7	井上
8/21	大垣養老高等学校	進学模擬面接指導	13	今西
11/11	長野県 阿智高等学校	個別説明	5	臼田
11/11	大垣養老高等学校	個別説明	3	今西
11/27	坂下高等学校	個別説明	2	井上
11/27	岐阜農林高等学校	個別説明	6	臼田
12/1	岐阜市文化センター	個別説明	2	佐藤
12/9	大垣養老高等学校	模擬体験授業	11	前田
1/21	恵那農業高等学校	個別説明（オンライン形式）	1	臼田
2/4	長野県 下伊那農業高等学校	個別説明（オンライン形式）	9	前田
3/3	長野県 下伊那農業高等学校	個別説明（オンライン形式）	12	臼田

○オープンキャンパス	
・内 容	学校説明、模擬授業体験、施設案内
・実 施 日	7月26日（日） 参加者24名（別途同伴者等19名） 11月1日（日） 〃 7名（ 〃 3名）

○学校見学会	
・内 容	学校説明、施設案内
・実 施 日	・6月13日（土） 参加者9名（別途同伴者等8名） ・9月12日（土）～14日（月） 参加者15名（別途同伴者等6名） ・3月13日（土）～15日（月） 参加者12名（別途同伴者等10名）

○緑の学園	
・趣 旨	岐阜県農業高等学校校長会及び農業大学校と連携し、進路を考える時期にある農業系高等学校の2年生を対象に農業・園芸への興味と関心を深め、就農・就業への意欲を高めることを目的として開催。
・実 施 日	10月31日（土）
・参加人数	2年生26名
・参 加 校	岐阜農林高等学校、大垣養老高等学校、郡上高等学校、加茂農林高等学校、恵那農業高等学校、飛騨高山高等学校
・内 容	学校紹介、体験学習、農業大学校・国際園芸アカデミー卒業生との交流

資料 2 0 入学試験の実施状況

令和 2 年度（令和 3 年度入学）実施状況

（令和 3 年 3 月）

学科	試験区分		試験日	試験科目	募集人員	志願者数	合格者数	入学者数
マイ ス タ ー 科	推薦 入試	I（県内）	10/17(土)	小 論 文	12名程度	1 0	1 0	1 0
		II（県外）	10/17(土)	面 接	若干名	8	8	8
	一般 入試	第 1 回	11/28(土)	選択科目	若干名	7	5	5
		第 2 回	—	小 論 文	若干名	—	—	—
		第 3 回	—	面 接	若干名	—	—	—
	外国人留学生		11/28(土)	英語・小論文・面接	若干名	0	—	—
	研 究 生		2/17(水)	面 接	若干名	0	—	—
科目等履修生		—	出願書類審査	若干名	1	1	1	
合 計						2 6	2 4	2 4

注：選択科目は、「コミュニケーション英語Ⅰ」、「生物基礎」、「農業と環境」から 1 科目選択

第 1 回一般入試を実施した時点で募集定員を満たしたため、第 2 回及び第 3 回は実施していない

資料 2 1 学生の入学・卒業状況

（令和 3 年 3 月）

（単位：人、％）

入 学 生 の 状 況							退 学 等	卒 業 生 の 状 況						在 校 生	
入 学 年 度	定 員	入 学 実 績	出 身 地 別		県 内 外 率(%)			卒 業 実 績	進 路 先 地 域 区 分			県 内 外 率(%)			
			県 内	県 外	県 内	県 外			県 内	県 外	未 定	県 内	県 外	2年	1年
H16	20	26	20	6	77	23	4	22	12	10		55	45		
H17	20	19	15	4	79	21	3	16	10	6		63	37		
H18	20	22	14	8	64	36	2	20	12	8		60	40		
H19	20	22	17	5	77	23	1	21	10	10	1	50	50		
H20	20	15	13	2	87	13	0	15	8	7		53	47		
H21	20	19	11	8	58	42	2	17	9	8		53	47		
H22	20	23	14	9	61	39	2	21	6	13	2	32	68		
H23	20	19	9	10	47	53	3	16	6	8	2	43	57		
H24	20	14	6	8	43	57	2	12	4	8		33	67		
H25	20	22	14	8	64	36	1	21	7	14		33	67		
H26	20	20	10	10	50	50	2	18	8	7	3	53	47		
H27	20	19	11	8	58	42	3	16	6	10		38	62		
H28	20	22	11	11	50	50	0	22	9	13		40	60		
H29	20	19	12	7	63	37	0	19	6	13		32	68		
H30	20	26	11	15	42	58	2	24	8	16		33	67		

R 1	20	20	10	10	50	50	0	20	6	14		30	70		
R 2	20	17	10	7	59	41	1								16
合計	340	344	208	136	60	40	28	300	127	165	8	43	57		

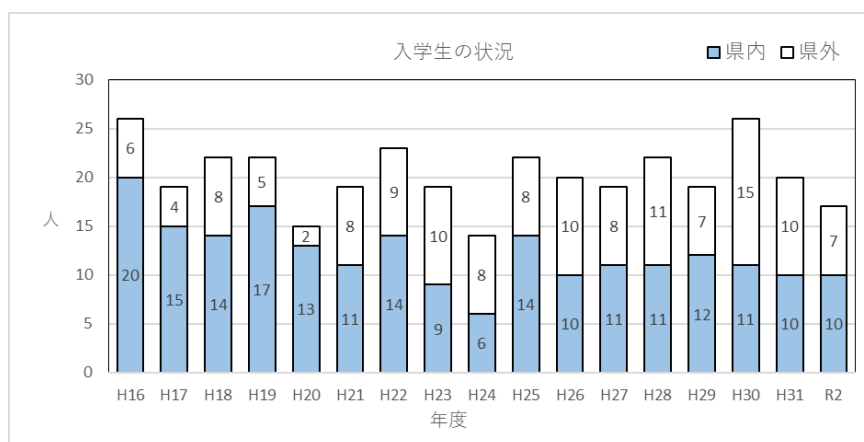


図 1 入学生の状況

○研究生 (平成 23 年度から受入体制を明確化)

(単位:人、%)

入 学 生 の 状 況							退 学 等	卒 業 生 の 状 況						在 校 生	
入 学 年 度	定 員	入 学 実 績	出 身 地 別		県 内 外 率(%)			修 了 実 績	進 路 先 地 域 区 分			県 内 外 率(%)			
			県 内	県 外	県 内	県 外			県 内	県 外	未 分	県 内	県 外		
H23		2	1	1	50	50		2		2			100		
H24		1	1		100			1	1				100		
H25		0													
H26		0													
H27		0													
H28		0													
H29		0													
H30		0													
R 1		0													
R 2		0													
合 計		3	2	1	67	33		3	1	2		33	67		

○科目等履修生（平成18年度から受入体制を明確化）

採用年度	人数
H18	1
H19	－
H20	－
H21	2
H22	3
H23	－
H24	－
H25	－
H26	1
H27	－
H28	－
H29	－
H30	－
R1	－
R2	1

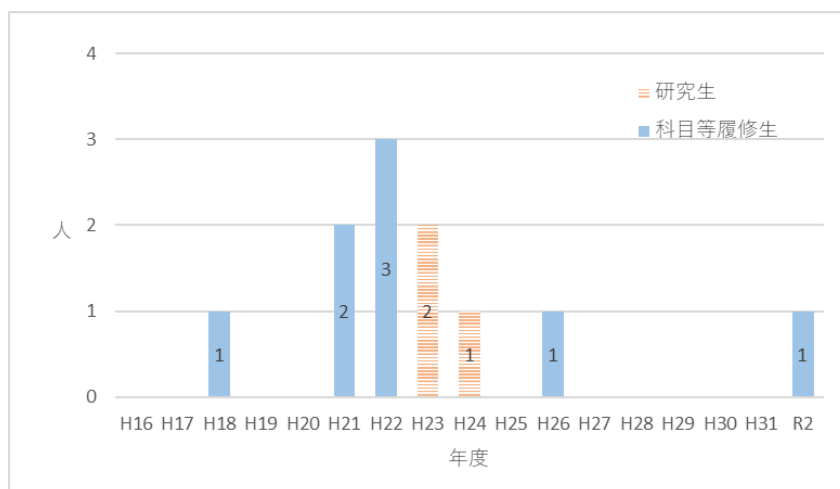


図2 科目等履修生、研究生の入学状況

資料22 表彰等の状況（令和2年度）

行事名 (部門等)	表彰の内容	受賞者の学科・学年
第58回技能五輪全国大会 (造園職種)	◆学生優秀賞 以下2者連名による表彰 〔(一社) 日本造園組合連合会会長 (一社) 日本造園建設業協会会長	マイスター科2年
第47回全国造園デザイン コンクール	◆佳作	マイスター科造園緑化コース2年

資料23 国内視察研修（令和2年度）

月日	視察先
9/11(金)	・株式会社岐孝園（瑞穂市） ・岐阜花き流通センター（本巣郡北方町） ・岐阜県農業技術センター（岐阜市）
9/12(土)	・株式会社名港フラワーブリッジ（愛知県名古屋市） ・名古屋園芸株式会社（愛知県名古屋市） ・有限会社長良園芸（岐阜市）

	・ B N M S （バムズ）（岐阜市） ・ ジュエリア（岐阜市）
9/15(火)	・ なばなの里（三重県桑名市） ・ なばなの里花市場（ 〃 ）
9/16(水)	・ はままつフラワーパーク（静岡県浜松市） ・ 浜名湖ガーデンパーク（ 〃 ）
9/17(木)	・ ローザンベリー多和田（滋賀県米原市） ・ L A N D S C A P E 庭吉（不破郡垂井町）

資料 2 4 学生の授業評価アンケート結果（令和 2 年度）
<令和 2 年度前期 マイスター科 1 年生>

番号	科目名	分野	履修区分	受講者数	難易度			教科書や資料の理解			質問や相談		知識が技術の習得		授業満足度			
					この授業の内容は、あなたにとってどのくらいの難易度でしたか。			教科書、配布資料、パワーポイントなどは理解できるものでしたか。			教員は質問や相談ができるように配慮していましたか。		あなたは、この授業を通して新しい知識や技術等得ることができましたか。		あなたは、この授業に満足しましたか。			
					やさしい	適切	難しい	理解できた	一部理解できなかった	理解できなかった	配慮していた	配慮していなかった	できた	できなかった	非常に満足	満足	やや不満足	不満足
1	栽培・生産論	生産	必修	17	0%	100%	0%	88%	6%	0%	100%	0%	100%	0%	47%	53%	0%	0%
2	植物生理学	生産	必修	17	6%	88%	6%	88%	12%	0%	100%	0%	100%	0%	35%	65%	0%	0%
3	花き生産流通実習Ⅰ	生産	必修	17	18%	82%	0%	100%	0%	0%	100%	0%	100%	0%	53%	47%	0%	0%
4	園芸装飾実習Ⅰ	装飾	必修	17	0%	100%	0%	94%	6%	0%	100%	0%	94%	6%	41%	59%	0%	0%
5	フラワーデザイン実習Ⅰ	装飾	必修	17	0%	94%	6%	94%	6%	0%	100%	0%	94%	6%	71%	29%	0%	0%
6	3級フラワー装飾技能検定対策実習	装飾	選択	5	20%	60%	20%	100%	0%	0%	100%	0%	100%	0%	60%	40%	0%	0%
7	花修景実習Ⅰ	造園	必修	18	0%	100%	0%	94%	6%	0%	100%	0%	100%	0%	50%	50%	0%	0%
8	造園学概論	造園	必修	17	6%	82%	12%	100%	0%	0%	100%	0%	100%	0%	47%	53%	0%	0%
9	造園施工・管理実習Ⅰ	造園	必修	18	0%	94%	6%	100%	0%	0%	100%	0%	100%	0%	39%	61%	0%	0%
10	3級造園技能検定対策実習	造園	選択	5	0%	80%	20%	100%	0%	0%	100%	0%	100%	0%	100%	0%	0%	0%
11	植物管理基礎実習Ⅰ	共通	必修	17	29%	71%	0%	94%	6%	0%	100%	0%	94%	6%	41%	59%	0%	0%
12	Global Communication in HorticultureⅠ	共通	必修	16	13%	56%	31%	75%	13%	13%	100%	0%	94%	6%	13%	81%	6%	0%
13	園芸流通概論	共通	必修	17	6%	94%	0%	100%	0%	0%	100%	0%	100%	0%	47%	53%	0%	0%
1年全体					7%	87%	6%	94%	5%	1%	100%	0%	98%	2%	46%	54%	1%	0%

<令和2年度前期 マイスター科2年生>

番号	科目名	分野	履修区分	受講者数	難易度			教科書や資料の理解			質問や相談		知識が技術の習得		授業満足度			
					この授業の内容は、あなたにとってどのくらいの難易度でしたか。			教科書、配布資料、パワーポイントなどは理解できるものでしたか。			教員は質問や相談ができるように配慮していましたか。		あなたは、この授業を通して新しい知識や技術等得ることができましたか。		あなたは、この授業に満足しましたか。			
					やさしい	適切	難しい	理解できた	一部理解できなかった	理解できなかった	配慮していた	配慮していなかった	できた	できなかった	非常に満足	満足	やや不満足	不満足
14	生産プロジェクト実習Ⅱ	生産	選択	5	0%	100%	0%	100%	0%	0%	100%	0%	100%	0%	40%	60%	0%	0%
15	基礎育種学	生産	選択	8	38%	63%	0%	75%	25%	0%	100%	0%	100%	0%	63%	38%	0%	0%
16	フラワーデザイン実習Ⅲ	装飾	選択	10	10%	80%	10%	90%	10%	0%	100%	0%	100%	0%	70%	30%	0%	0%
17	2級フラワー装飾技能検定対策実習	装飾	選択	10	10%	80%	10%	100%	0%	0%	100%	0%	100%	0%	70%	30%	0%	0%
18	花修景実習Ⅲ	造園	必修	19	5%	89%	5%	100%	0%	0%	100%	0%	100%	0%	53%	47%	0%	0%
19	造園施工・管理実習Ⅲ	造園	選択	6	0%	100%	0%	100%	0%	0%	100%	0%	100%	0%	33%	67%	0%	0%
20	造園計画演習	造園	選択	6	0%	100%	0%	100%	0%	0%	100%	0%	100%	0%	50%	50%	0%	0%
21	2級造園技能検定対策実習	造園	選択	2	0%	100%	0%	100%	0%	0%	100%	0%	100%	0%	100%	0%	0%	0%
22	商品動向リサーチⅡ	共通	必修	21	19%	81%	0%	100%	0%	0%	100%	0%	100%	0%	33%	67%	0%	0%
23	植物管理基礎実習Ⅲ	共通	必修	21	10%	86%	5%	100%	0%	0%	100%	0%	100%	0%	52%	48%	0%	0%
24	キャリアデザインⅡ	共通	必修	21	0%	90%	10%	90%	10%	0%	100%	0%	100%	0%	48%	52%	0%	0%
25	海外視察研修	共通	必修	21	0%	95%	5%	100%	0%	0%	100%	0%	100%	0%	55%	40%	5%	0%
26	起業・経営シミュレーション	共通	選択	4	0%	100%	0%	100%	0%	0%	100%	0%	100%	0%	50%	50%	0%	0%
27	園芸文化研修	共通	選択	12	0%	100%	0%	100%	0%	0%	100%	0%	100%	0%	50%	50%	0%	0%
28	職場体験実習Ⅱ	共通	選択	8	0%	100%	0%	100%	0	0%	100%	0%	100%	0%	50%	38%	13%	0%
29	卒業研究・卒業制作Ⅰ（花き生産コース）	共通	必修	5	0%	80%	20%	100%	0%	0%	100%	0%	100%	0%	100%	0%	0%	0%
30	卒業研究・卒業制作Ⅰ（花き装飾コース）	共通	必修	10	0%	100%	0%	100%	0%	0%	100%	0%	100%	0%	60%	40%	0%	0%
31	卒業制作・卒業研究Ⅰ（造園緑化コース）	共通	必修	6	0%	100%	0%	100%	0%	0%	100%	0%	100%	0%	50%	50%	0%	0%
	2年全体				6%	90%	4%	97%	3%	0%	100%	0%	100%	0%	53%	46%	1%	0%

＜令和２年度後期 マイスター科１年生＞

番号	科目名	分野	履修区分	受講者数	難易度			教科書や資料の理解			質問や相談		知識が技術の習得		授業満足度			
					この授業の内容は、あなたにとってどのくらいの難易度でしたか。			教科書、配布資料、パワーポイントなどは理解できるものでしたか。			教員は質問や相談ができるように配慮していましたか。		あなたは、この授業を通して新しい知識や技術等得ることができましたか。		あなたは、この授業に満足しましたか。			
					やさしい	適切	難しい	理解できた	一部理解できなかった	理解できなかった	配慮していた	配慮していなかった	できた	できなかった	非常に満足	満足	やや不満足	不満足
34	花き生産流通実習Ⅱ	生産	必修	16	6%	94%	0%	100%	0%	0%	100%	0%	100%	0%	56%	44%	0%	0%
35	生産プロジェクト実習Ⅰ	生産	選択	5	0%	100%	0%	80%	0%	0%	100%	0%	100%	0%	20%	80%	0%	0%
36	園芸装飾実習Ⅱ	装飾	選択	12	0%	58%	42%	67%	33%	0%	100%	0%	92%	8%	17%	50%	33%	0%
37	フラワーデザイン実習Ⅱ	装飾	選択	8	0%	88%	13%	100%	0%	0%	100%	0%	100%	0%	63%	38%	0%	0%
38	花修景実習Ⅱ	造園	必修	17	12%	88%	0%	94%	6%	0%	100%	0%	100%	0%	47%	53%	0%	0%
39	造園施工・管理実習Ⅱ	造園	選択	8	0%	100%	0%	100%	0%	0%	100%	0%	100%	0%	50%	50%	0%	0%
40	測量・製図実習	造園	選択	8	13%	88%	0%	100%	0%	0%	100%	0%	100%	0%	25%	75%	0%	0%
41	CAD製図実習	造園	選択	6	17%	83%	0%	83%	17%	0%	100%	0%	100%	0%	17%	83%	0%	0%
42	キャリアデザインⅠ	共通	必修	16	13%	56%	31%	69%	31%	0%	100%	0%	100%	0%	25%	63%	13%	0%
43	植物管理基礎実習Ⅱ	共通	必修	16	19%	81%	0%	100%	0%	0%	94%	6%	100%	0%	50%	50%	0%	0%
44	Global Communication in HorticultureⅡ	共通	必修	16	19%	31%	50%	81%	13%	6%	100%	0%	100%	0%	25%	63%	13%	0%
45	職場体験実習Ⅰ	共通	必修	16	6%	81%	13%	88%	13%	0%	100%	0%	100%	0%	44%	56%	0%	0%
46	商品動向リサーチⅠ	共通	必修	16	13%	63%	25%	81%	19%	0%	100%	0%	94%	6%	19%	69%	13%	0%
47	伝統園芸実習	共通	選択	15	新型コロナウイルス感染症予防により一部授業を2年前期に延期													0%
48	園芸福祉論・実習	共通	選択	5	0%	80%	20%	100%	0%	0%	100%	0%	100%	0%	60%	40%	0%	0%
49	基礎会計	共通	選択	6	0%	67%	33%	83%	17%	0%	100%	0%	83%	17%	17%	67%	17%	0%
50	園芸色彩学	共通	選択	16	6%	94%	0%	100%	0%	0%	100%	0%	100%	0%	38%	63%	0%	0%
1年全体				202	9%	76%	15%	89%	10%	1%	99%	1%	98%	2%	36%	58%	6%	0%

＜令和２年度後期 マイスター科２年生＞

番号	科目名	分野	履修区分	受講者数	難易度			教科書や資料の理解			質問や相談		知識が技術の習得		授業満足度			
					この授業の内容は、あなたにとってどのくらいの難易度でしたか。			教科書、配布資料、パワーポイントなどは理解できるものでしたか。			教員は質問や相談ができるように配慮していましたか。		あなたは、この授業を通して新しい知識や技術等得ることができましたか。		あなたは、この授業に満足しましたか。			
					やさしい	適切	難しい	理解できた	一部理解できなかった	理解できなかった	配慮していた	配慮していなかった	できた	できなかった	非常に満足	満足	やや不満足	不満足
49	造園工学・施工論	造園	選択	5	0%	100%	0%	100%	0%	0%	100%	0%	100%	0%	60%	40%	0%	0%
50	公園・緑化概論	造園	選択	11	0%	55%	45%	73%	27%	0%	100%	0%	100%	0%	55%	45%	0%	0%
51	職場体験実習Ⅲ	共通	必修	21	0%	90%	10%	95%	5%	0%	100%	0%	100%	0%	43%	57%	0%	0%
52	卒業研究・卒業制作Ⅱ（花き生産コース）	共通	コース必修	5	0%	80%	20%	100%	0%	0%	100%	0%	100%	0%	100%	0%	0%	0%
53	卒業研究・卒業制作Ⅱ（花き装飾コース）	共通	コース必修	10	10%	80%	0%	80%	10%	0%	90%	0%	90%	0%	50%	40%	0%	0%
54	卒業制作・卒業研究Ⅱ（造園緑化コース）	共通	コース必修	6	0%	83%	17%	100%	0%	0%	100%	0%	100%	0%	33%	67%	0%	0%
55	SNSプロモーション	共通	選択	8	25%	50%	25%	75%	25%	0%	88%	13%	88%	13%	13%	75%	13%	0%
2年全体				66	5%	77%	17%	88%	11%	0%	97%	2%	97%	2%	47%	50%	2%	0%

資料 2 5 花と緑の連携授業 (令和 2 年度)

実施日	高校名等	対象学科・学年	授業のテーマ	担当教員
7/10	加茂農林高等学校	園芸流通科 3 年生 3 人	マイクロ寄せ植えについて	前田
9/9	恵那農業高等学校	園芸デザイン科 3 年生 3 2 人	さまざまな園芸福祉活動	相田
11/4	愛知県立稲沢高等学校	環境デザイン科 1 年生 4 0 人	「みどり」と快適な環境	今西
11/18	岐阜農林高等学校	生物工学科 2 年生 4 0 人	労働法及びマナーリテラシーについて	佐藤
12/9	大垣養老高等学校	農業科ほか 1 年生 1 1 人	トルコギキョウの交配育種	前田
12/10	恵那農業高等学校	園芸デザイン科 2 年生 2 7 人	ウエディングブーケの制作	吉田

資料 2 6 生涯学習講座 (令和 2 年度)

○ 実務能力向上講座【実務者向け】

開催日	講 座 名	講師	開催場所	受講者数
7/8	公園の管理運営の実践講座	今西	岐阜大学サテライトキャンパス	17 (30)
8/7	寄せ植え華道講座	吉田	国際園芸アカデミー	3 (20)
9/23	道路空間緑化の管理実践講座	今西	岐阜大学サテライトキャンパス	28 (30)
2/18	園芸福祉サポーターフォローアップ講座	相田	国際園芸アカデミー	17 (20)
3/11	寄せ植え華道協会フォローアップ講座	吉田	国際園芸アカデミー	10 (20)
合 計				75 (120)

※ () 内は募集人数

○ 専門講座【一般向け】

開催日	講 座 名	講師	開催場所	受講者数
7/22	種子植物の育て方講座(1 回目)	前田	国際園芸アカデミー	17 (20)

8/4	切り花生産を体験しよう！ ～トルコギキョウの収穫～	臼田	国際園芸アカデミー	5(20)
開催日	講座名	講師	開催場所	受講者数
8/5	多肉植物の寄せ植え講座	吉田	国際園芸アカデミー	11(20)
9/9	種子植物の育て方講座(2回目)	前田	国際園芸アカデミー	17(20)
10/16	樹木の剪定基礎講座	新井	国際園芸アカデミー	18(20)
10/21	世界の珍しい植物講座	井上	岐阜大学サテライトキャンパス	3(20)
11/10	花と緑の活用講座	井上	国際園芸アカデミー	7(20)
12/12	季節の植物を使った作品づくり講座	林	国際園芸アカデミー	19(20)
	計			97(160)

※ ()内は募集人数

資料27 学校行事 (令和2年度)

時 期	行 事 名	備 考
4月1日(水)～4月8日(水)	春季休業	
4月9日(木)～5月10日(日)	休業	緊急事態措置に伴う休業
5月2日(土)～5月5日(火)	ゴールデンウィーク学校見学会	中止
5月11日(月)～5月29日(金)	遠隔授業	
6月1日(月)	入学式	入学生17名 ※4/9(木)延期に伴う実施
6月1日(月)	対面授業開始日(前期)	～9月30日(金)前期授業最終日
6月13日(土)	なんじゃ祭	中止
	学校見学会	参加者9名(別途同伴者等8名)
7月23日(木)～8月25日(火)	夏季休業	集中講義実施
7月26日(日)、27日(月)	オープンキャンパス	参加者24名(別途同伴者等19名)
7月28日(火)	学校関係者評価委員会	オンラインにて実施
7月29日(水)	教育課程編成委員会(1回目)	
8月25日(火)	オンライン企業説明会	出展企業8社(オンライン)
9月11日(金)～17日(木)	国内視察研修 ※左記期間のうちの5日間実施	5/19(火)～5/27(水)海外視察研修中止に伴う代替研修
9月12日(土)～14日(月)	秋の学校見学会	参加者15名(別途同伴者等6名)
9月30日(水)	国内視察研修報告会	マイスター科2年生(オンライン)
10月1日(木)	後期授業開始日	～2月16日(火)後期授業最終日
10月1日(木)～10月21日(水)	職場体験実習Ⅲ	15日間以上の実習 マイスター科2年生21名

10月17日(土)	入学試験	マイスター科（推薦入試Ⅰ・Ⅱ）志願者18名
10月31日(土)	緑の学園	参加者 県内農業系高等学校2年生26名
時 期	行 事 名	備 考
11月1日(日)	オープンキャンパス	参加者7名（別途同伴者等3名）
11月6日(金)	職場体験実習Ⅲ報告会	マイスター科2年生（オンライン）
11月7日(土)～11月23日(月)	職場体験実習Ⅰ	10日間以上の実習 マイスター科1年生17名
11月26日(木)	教育課程編成委員会(2回目)	
11月28日(土)	入学試験	マイスター科（一般入試第1回）志願者7名、 外国人留学生枠は志願者無し
12月2日(水)	職場体験実習Ⅰ報告会	マイスター科1年生（オンライン）
12月26日(土)～1月4日(月)	冬季休業	
2月3日(水)	卒業研究・卒業制作発表会	マイスター科2年生（オンライン）
2月10日(水)	花と緑の意見交換会	卒業生5名と1年生との意見交換（オンライン）
2月19日(金)	活動成果報告会	本学の取組発表（オンライン）
2月23日(月)～25日(水)	オンライン「プチなんじゃ祭」	なんじゃ祭中止に伴う新たなオンライン企画
3月2日(火)	卒業式	卒業生21名（オンライン）
3月13日(土)～3月15日(月)	春の学校見学会	参加者12名（別途同伴者等10名）
2月20日(土)～3月31日(水)	春季休業	

資料28 各種発表会・報告会 （令和2年度）

○国内視察研修発表会

◆趣 旨 新型コロナウイルス感染防止の観点から国内視察研修に切り替えて実施。生産・装飾・造園の各コースの視点で課題を設定し、視察先での聞き取りや確認等調査した結果について発表

◆日 時 9月30日(水) 9:30～16:10

◆場 所 国際園芸アカデミー 研修室A

◆内 容 マイスター科2年生による研修報告

※インターン先企業、保護者等、外部関係者はWeb会議アプリZoomにて視聴

○職場体験実習Ⅲ報告会

◆趣 旨 本校マイスター科2年生が、就職を希望する業種での職場体験実習で学んだことを発表

◆日 時 11月6日(金) 9:30～16:00

◆場 所 国際園芸アカデミー 研修室A

※インターン先企業、保護者等、外部関係者はWeb会議アプリZoomにて視聴

○職場体験実習I報告会

◆趣 旨 本校マイスター科1年生及び2年生の一部が、就職を希望する業種での職場体験実習で学んだことを発表

◆日 時 12月2日(水) 9:30～15:40

◆場 所 国際園芸アカデミー 研修室A

※インターン先企業、保護者等、外部関係者はWeb会議アプリZoomにて視聴

○第8回岐阜県域農林業教育システム研究発表交流会

◆日 時 1月23日(土) 13:00～15:15

◆連携先 農業大学校、森林文化アカデミー、岐阜農林高等学校(岐阜県県内農業関係高等学校代表)

◆方 法 ZoomによるWeb開催

園芸・造園分科会において、本学学生が5テーマを発表

○卒業研究・卒業制作発表会

◆趣 旨 マイスター科2年生が2年間で学んだ知識と技術を発表

◆日 時 2月3日(水) 9:30～16:30

◆場 所 国際園芸アカデミー 研修室

※インターン先企業、保護者等、外部関係者はWeb会議アプリZoomにて視聴

○活動成果報告会

◆趣 旨 花と緑の実践技術の修得に向けて、カリキュラムをどのように組み立て授業で伝えているかなどの教育姿勢を報告するとともに、学生が共同で取り組むプロジェクト授業や全国レベルの大会出場で得られた成果を発表することにより、本学の教育の質の向上につなげる。

◆日 時 2月19日(金) 13:00～16:30

◆場 所 国際園芸アカデミー 研修教育棟研修室

◆内 容 ・1年間の振り返り

・各専攻コースの取組み報告

・生涯学習講座の取組み報告

・卒業生からの報告 瀧 裕介氏(マイスター科11期生)

「テーマ:アメリカでの海外研修と現在の仕事」

・特別講演 講師:金岡 信康氏((有)薔薇園植物場代表)」

「テーマ:Green Hospitality JAPAN Greenの時代

～健康な植物で社会の課題を解決する～」

※インターン先企業、保護者等、外部関係者はWeb会議アプリZoomにて視聴

○教員企業研修報告会

◆趣 旨 教員 8 名が、花と緑の業界に関わる企業や教育機関等で研修した成果及び得られた知見を発表

◆日 時 2 月 2 2 日 (月) 1 0 : 0 0 ~ 1 5 : 1 5

◆場 所 国際園芸アカデミー 研修教育棟研修室

※研修先、県関係機関はWeb会議アプリ Z o o mにて視聴